

【日常業務の中で“要点”を考えるための思考力を鍛える】

今回のダウンロード資料は、「1分で理解できる解答の書き方^{注1)}」で解答を書くことが前提の内容です。

注1)：「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「図解でわかる『1分で理解できる解答の書き方』」の資料を参照のこと

1. “解答の要点”を考えることは重要

「1分で理解できる解答の書き方」を使って解答を書くうえで最も重要なことは**解答の要点**を考えることです。解答の要点は、**解答の軸（解答の核）**だからです^{注2)}。解答の要点は**解答の糸口**だからです^{注3)}。解答の要点を考え次に**解答の要点の説明（要点の説明）**を考えることで解答が完成するからです^{注2)}。

注2)：「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「解答の要点を簡潔に考える」の資料を参照のこと

注3)：「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「解答の糸口を見つける」の資料を参照のこと

2. 要点を考えるための思考力を鍛える

2.1 「要点を考えるための思考力」とは

要点とは、「物事の大事な箇所」です。要点を考えることとは、伝える内容を頭の中で整理しその中から大事な箇所を抽出することです。要点を考えるための思考力とは、伝える内容を頭の中で整理しその中から大事な箇所を抽出する力のことです。すなわち、この思考の流れを鍛えることが要点を考えるための思考力を鍛えることです。

筆記試験での論文（答案）は**所定の時間内に書く必要があります**。1分で理解できる解答の書き方で解答を書く場合、**解答の要点を早く考えることが所定の時間内で解答を書くうえで重要なことです**。すなわち、**解答として書くことを考えその中から解答の要点を抽出することを早くすることです**。解答の要点は解答の糸口なので^{注3)}、この糸口を見つけることで**解答の完成が見えてくるから**です。

要点を考えるための思考力を鍛えることで、**解答として書くことを考えその中から解答の要点を抽出することが早くできるようになります**。「書くことを考える⇒考えた内容から要点を抽出する」という**思考回路が頭の中にできるから**です。

2.2 「要点を考えるための思考力を鍛える方法」とは

要点を考えるための思考力を鍛える方法とは、日常業務の中で内容の要点を考えることです。受験勉強の中でも鍛えることはできます。しかし、要点を考えるための思考力を鍛えるうえで最も効果が出るのは日常業務の中です。受験勉強と比べて要点を考える頻度が高いからです(以下、「2つの場面」参照)

1分で理解できる解答の書き方は、「書き方1：要点を冒頭に書く」の考え方に基づく書き方です。日常業務の中で内容の要点を考えることを習慣にすることで試験のときに必要な「書くことを考える⇒考えた内容から要点を抽出する」という思考回路が構築できます。

日常業務の中では2つの場面で「要点を考えるための思考力」を鍛えることができます。

- ①メール、会議や打ち合わせの資料あるいは業務報告書などの技術文書を書くとき「書き方1：要点を冒頭に書く」を使う。
 - * 伝える内容の要点を冒頭に書く。
- ②日常業務の中で会話をするとき「書き方1：要点を冒頭に書く」の考え方を使う^{注4)}。
 - * 伝える内容の要点を冒頭に話す。

日常業務の時間を有効に使うことで所定の時間内で「1分で理解できる解答」を書くことができます。

注 4) : 「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「日常業務の中での会話通したトレーニング」の資料を参照のこと

以 上